



九州工業大学情報工学部では、  
最先端の研究者の話を気軽にきける機会として  
『サイエンス・カフェ』を開催しています。

## 第18回 サイエンス・カフェ @九工大情報工学部

●日時：2013年 **11月29日(金)**  
18:00~19:30

●場 所：九州工業大学・飯塚キャンパス  
福利施設2階喫茶 飯塚市川津 680-4

●テーマ：『画像処理技術で安全運転を見守る』

●ゲスト：えのきた しゅういち 榎田 修一 氏

( 情報工学研究院  
知能情報工学研究系 准教授 )

参加費用 **無料** コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、  
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

●申込み 必要(定員20名)

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電 話：0948-29-7509(平日10:00~17:00)

メー ル：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp

一般の方々が、科学者と、お茶やコーヒーを飲  
みながら、気軽に科学について語り合うことで、  
コミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、  
その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、  
インド、オーストラリアなど世界各地に拡がり、  
日本では2004年に京都で始められたのが  
最初といわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の  
方々の輪の中に科学者が加わり、科学の話題を  
提供しながら、参加者みんなで考えることを  
とおして、科学への関心と理解を深めようと  
いうものです。科学を身近に楽しめるイベントと  
して注目されています。



### ゲスト紹介

えのきた しゅういち

榎田 修一 氏

情報工学研究院  
知能情報工学研究系 准教授

交通事故を無くすことを目標としまして、  
私たちの研究室が画像処理技術に基づき開発  
してきた車載カメラによる安全センサシステ  
ムについて、「運転手観測」「人物検出」「道  
路標識検出」「先行車両検出」の技術を中心  
にお話します。

さらに、実際起きた事故や、ヒヤリ・ハッ  
ト時の状況を記録する「ドライブレコーダー」  
についても紹介し、その活用例として、多く  
の車から集められた大量の事故データから、  
画像処理によって事故状況を自動分析し、安  
全運転に役立つ情報をドライバーに広く提供  
する仕組みについて解説します。